



資料保管の重要性を痛感

町史編さん協力員 山崎 明(現代・民俗担当)

町史編さん協力員として、「通信と電話の整備」と「町村政・県政・国政に貢献した先人たち」について、執筆を担当しています。

執筆作業に入る前に、まずは現在の町史に記載している内容を確認・検証することから始めました。改めて現在の町史を読みましたが、その当時の担当者がどれほどの苦勞のうえに、資料を収集して編さんしたのか痛感させられました。

確認・検証は、「町史に記載されている内容に間違いがないのか」を念頭に置き、古い資料の収集からスタートさせました。広報、事務報告書、各種資料、インターネット上の情報等、とりあえず身近なところで調達できる物をかき集めました。

そんな中、担当である「町村政・県政・国政に貢献した先人たち」について、歴代町村長は現在の町史に記載されていましたが、今回、新たに助役、収入役、教育長を調査することになり、作業を始めました。

明治時代からの資料を探すために役場本庁舎の重要書庫に入り、古い資料を物色しましたが、「やはり無い」。特に、旧小坂村・小坂町、旧七滝村に関する資料がほとんど残っていなかったのです。昭和27年(1952)、尾樽部地区にあった旧役場庁舎付近で火災が発生した際、庁舎にも延焼したことから、当時保管していた資料等が燃えてしまったと思われます。貴重な資料が多々あったものと推測され、執筆作業に携わり、とても残念でなりません。

また、昭和30年(1955)の町村合併時には、旧七滝村から大量の資料等が移管されたものと思いますが、確認してみると、思ったほどの資料は残っていない状態でした。時の経過の中で、書庫を整理していく

際に、処分されてしまったのではないかと思われました。

このことにより、調査に当たっては、大変苦勞することになりました。とりあえず、既存資料からひもどいて確認し、原稿を執筆したところです。

「通信と電話の整備」についても、資料探しに苦勞しました。郵便に関しては文献が図書館に有って大変助かりましたが、その他の資料等は無く、インターネット上から情報を検索し参考にしました。町の広報にも、求めるような記事が少なかったことから、節目節目に町内の出来事を掲載する必要があるとも思いました。

執筆作業を通じて、改めて資料の保管の重要性を認識させられました。将来を見据え、現在は役場本庁舎1階の耐火性を考慮した重要書庫に、永年保存や将来にわたって残さなければならない資料等を保管しています。引き続き、役場の若い職員には、資料保管の重要性を伝えていかなければならないと思っています。



役場本庁内に保管されている資料等

公衆トイレ冬期閉鎖

■全面閉鎖するトイレ

- ◎チャイムクリーン(野球場バックネット裏) ※11月下旬
- ☆発荷峠トイレ・発荷峠第2駐車場トイレ ※11月4日～4月下旬
- ☆大川岱園地第1・第2公衆トイレ ※11月11日～4月下旬
- ☆国際交流広場トイレ ※11月下旬～4月中旬
- ◇町民憩いの森トイレ(高寺山) ※11月20日～4月下旬

■冬期間開放するトイレ

- ◎和井内公衆トイレ
- ◎樹海クリーン(パークゴルフ場)
- ◎マイクリーン(ゆーとりあ向かい)
- ◎スマイルクリーン(郷土館前)



町内各施設冬期閉鎖・休業

■全面閉鎖・休業する施設

- ☆発荷峠展望台 ※11月下旬～4月下旬
- ☆紫明亭展望台 ※11月下旬～4月下旬
- ☆笹森展望台 ※11月下旬～4月下旬
- ☆小坂鉄道レールパーク ※11月24日～3月下旬
- ☆赤煉瓦倶楽部 ※11月10日～4月中旬
- ☆道の駅こさか七滝「孫左衛門」 ※11月4日～4月中旬
- △野球場 ※11月中旬～4月中旬
- △みんなの運動公園 ※11月中旬～4月中旬
- △陸上競技場 ※11月中旬～4月中旬
(トラックはジョギングやウォーキング等であれば使用可)
- △テニスコート ※11月中旬～4月中旬
- △郷土館 ※12月19日～3月10日

■冬期間開放・営業する施設

- ☆道の駅こさか「トイレ・休憩スペース」「ハートランドマーケット」
- ☆康楽館(常打芝居は11月26日千鶴楽)
- ☆小坂鉱山事務所
(レストランあかしあ亭は11月11日～冬期休業)

●お問い合わせ先 (記号ごとに異なります)

- [◎] 町民課町民生活班 (TEL29-3928)
- [△] 教育委員会学習振興班 (TEL29-2069)

- [☆] 観光産業課観光商工班 (TEL29-3908)
- [◇] 観光産業課農林班 (TEL29-3912)